

令和7年度一般入学者選抜試験

出題の意図等【日本語の基礎力】

- ◆ 平均50～60点程度を期待していたが、ほぼそれに添う結果であった。全体的に、語彙や正確な文脈読み取りの力に不足はあるものの、基本的な読解の力は備えている。
- ◆ 各問について。

【1】 文章の読解

絵本におけるオノマトペの使用法と役割を、子どもの発達段階ごとに述べた文章である。問題文の記述は必ずしも整理されていないため、文章全体を見渡した上で、どこで、どの発達段階について述べているかを考える必要がある。Ⅱは、Ⅰを受けて言語の本質に言及した箇所となっている。

問一 漢字の書き取りの知識を問うもの

問二～問五 発達段階に沿って整理されていない文章の中からそれぞれの発達段階について述べている箇所を問うもの

問六 基本的なつながりの言葉を補充して文脈の理解度を問うもの

問七 Ⅱで言及されている言語の本質に関する理解度を問うもの

【2】【3】 漢字の読み書き

基本的な漢語の読み、漢語と訓読みの書き取り、四字熟語の読みと書き取り、慣用句とことわざの知識を問う問題。